

第8回 退院支援・医療介護連携部会報告書

日 時	平成30年11月12日(木) 19:00～20:00				
場 所	高松市医師会館 2階大会議室				
出席者	■ 吉澤委員長 ■ 林委員 ■ 永岡委員 ■ 和田委員	■ 松本部長 ■ 多田委員 ■ 坂東委員	■ 青木委員 □ 松原委員 ■ 古川委員	□ 片山委員 □ 辻委員 ■ 三宅委員	10名
事務局	高松市医師会事務局 伊藤副会長、山地氏 高松市地域包括支援センター 香西氏 長寿福祉課 地域包括ケア推進室 徳重室長、香川室長補佐 在宅医療支援センター 篠原氏			6名	
議 題	1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について 2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について				
結 果	<p>1 平成30年度 第2回医療介護連携ミーティング(医師用)の開催について</p> <p>◆日時:平成30年11月18日(日)9時30分～12時30分 受付9:00～</p> <p>◆会場:高松市医師会館 5階会議室</p> <p>◆募集期間:11月2日(金)～11月14日(水) 医師会参加申し込み者 23名</p> <p>◆対象者:(1)高松市医師会会員、木田地区・綾歌地区医師会会員 (2)後方支援中核病院(公的病院)の地域連携室責任者 (3)各職能の代表者(5～7名程度)</p> <p>◆プログラム</p> <p>9:30 開会挨拶 (司会) 松本委員 高松市医師会副会長 伊藤 輝一先生</p> <p>9:40 高松市医師会 理事(在宅・病診連携部長) 高松市在宅医療介護連携推進会議 委員長 吉澤 潔先生</p> <p style="padding-left: 40px;">質疑応答</p> <p>10:45(休憩)</p> <p>11:00 説明会「ICTを活用した医療と介護の情報連携について ～メディカルケアステーション～」 (株)日本エンブレース 取締役兼 CMO 小倉 佳浩氏</p> <p style="padding-left: 40px;">内容 ① MCS の概要 ② 実用事例 ③ デモンストレーション</p> <p style="padding-left: 40px;">質疑応答</p> <p>12:30 閉会</p> <p>◆意見 ・この会を、高松市在宅医療ネットワーク連絡協議会のキックオフミーティングと位置づけている。 ・11/13 の高松市医師会理事会の承認を受けて、11/18 開催となる。 ・医師会参加者は 23 名予定なので再度募り、参加者が増えるようにする。</p>				

- ・重要な会なので、医師会1ブロックから最低2名、木田・綾歌から最低1名、後方病院からの参加も再度確認する。目的をふまえ、話が一步前進するような位置づけが大事。
- ・会場について、記録しやすい場所に変更できないか。

2 第3回医療介護連携ミーティングの開催について

◆日時:平成30年12月16日(日)9時30分～12時30分

◆会場:高松市医師会館 5階会議室

◆対象者:多職種の方々

◆事例検討:県立中央病院の事例(2号被保険者、医療系の強いターミナル患者)

◆意見 ・パネラーについて 医師:三宅 敬二郎先生

訪問看護:訪問看護ステーションこくぶ

訪問リハビリ:訪問看護ステーションこくぶ

介護支援専門員:在宅医療コーディネーター資格有者で

- ・若年者なので経済的視点も必要でないか、社会福祉士もパネラーに加えたかどうか→社会福祉士会 和田氏に依頼した。

その他

① 入退院支援ルールについて(高松市入退院支援ツール参照)

・[参考]入退院支援にかかる診療報酬および介護報酬一覧を参照し医療機関と介護事業者の連携について検討した。

・要支援者や施設入所者も入退院情報による連携も今後検討を要する。

② 「日本リハビリテーション栄養学会学術集会」案内

③ 「たかまつ健康と薬の祭典 with 薬剤師」案内